

北陵中学校



第2回安芸・室戸貫歩

実施までの道のり

前回、第一回目を実施してから3年が経ちました。昨年12月に現在の執行部が選出され、3年に一度の室戸貫歩を実現させようという取り組みを始めました。

今回、一番悩んだ点は日程でした。学校行事や部活動、3年生の入試などさまざまな事柄を考慮しなければなりません。そして、試行錯誤の後、体育祭の日程を短くして、ついに9月23・24日の第2回安芸室戸貫歩が実現しました。



当日

当日朝、大雨洪水警報が発令されていて、実施が危ぶまれていましたが、出発時間を2時間遅らせてのスタートとなりました。生徒は安芸を指す組と室戸を目指す組に分かれて、それぞれの自己の限界に挑戦しました。途中雨に降られたりもしましたが、安芸組はほとんどが到着、室戸組では85人（前回は47名）が室戸まで貫歩するという成果がえられました。

こどもフォーラム

11月18日にふくし交流プラザでこどもフォーラムが行われました。北陵中、室戸東中、中筋中がそれぞれ自分たちの学校の実践発表を行いました。

私たちは室戸貫歩と、国府寮との交流を中心に発表しました。各学校とも地域との交流を中心にした実践発表をしていました。また、パネルディスカッションでは、道徳的実践活動について、各校の取り組みを発表し、活発な討議ができました。



文化発表会

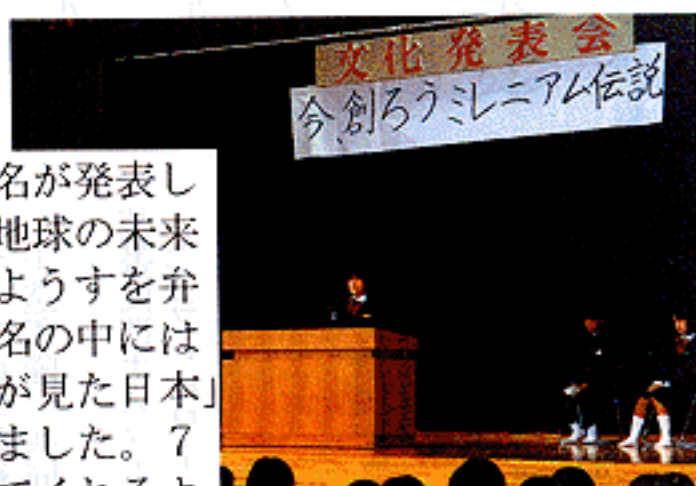
香長中学校

～ 今、創ろうミレニアム伝説 ～

合唱の部では、はじめて全クラスが発表しました。どのクラスも授業や、放課後の練習の成果を出せていました。1年生は、はじめてなのに2・3年生と張り合うほど、すばらしかったです。2・3年生は、やはり今までの積み重ねをいかして堂々と歌うことができました。3年生は最後ということもあり、とても迫力があり3年生のクラスが最優秀に選ばれました。来年が楽しみな合唱の部でした。



弁論の部では、各学年から選ばれた7名が発表しました。演題は「いじめについて」、「地球の未来を考えて」など、そして現在の香長中のような状況を弁論という形で発表した人もいました。7名の中には中国から留学してきた生徒もあり、「私が見た日本」という題で、流ちょうな日本語で発表しました。7名全員が聞いていた人たちを、考えさせてくれるようなすばらしい弁論でした。



午後からは吹奏学部と、音楽部の演奏がありました。それぞれの部の特徴が出ていた演奏でした。音楽部は、ドラムが迫力がありました。両部とも毎日、遅くまで熱心に練習している成果だと思います。



一日入学

今年度は10月に香長中校区の4小学校の6年生を対象に1日入学がありました。

体育館に体験コース別に集合し、教頭先生からの説明と生徒会執行部から中学校生活の説明をした後、授業、部活動への体験学習が行われました。部活動が盛んな香長中らしく、部活動への参加者が多かったように思いました。50分間という短い時間でしたが、6年生は楽しそうに活動していました。

